

普及センターだより

令和7年3月

第85号



発行：香川県中讃農業改良普及センター 〒765-0014 善通寺市生野本町一丁目1番12号
TEL 0877(62)1022 FAX 0877(62)1553
E-mail chusannokai@pref.kagawa.lg.jp

HPはこちらから



中讃管内の
新しい動き

県オリジナル「ラナンキュラス」の 『てまり』シリーズで子供たちの心を育てる花育活動



講師の生産者から説明を受ける



とてもいい香りがするよ！



見て、上手にできた！



完成作品

普及センターでは管内の園児等を対象に、ラナンキュラスの香川県オリジナル品種である「てまり」シリーズを使った花育活動を行っています。

この活動では、園児たちがラナンキュラスの花に栽培ほ場で触れ、観察し、その魅力を五感で感じることができる内容としています。園児は、講師であるラナンキュラス生産者から花の名前や特徴を学んだ後、こども園で色とりどりのラナンキュラスを使って自由にアレンジメントを楽しみました。

普及センターでは、この花育活動を通じて、子どもたちが植物と触れ合い、自然の美しさや大切さを感じる心を育てるとともに、地域全体で花に対する関心がより一層高まることも期待し、今後もさまざまな花育活動に取り組みたいと考えています。

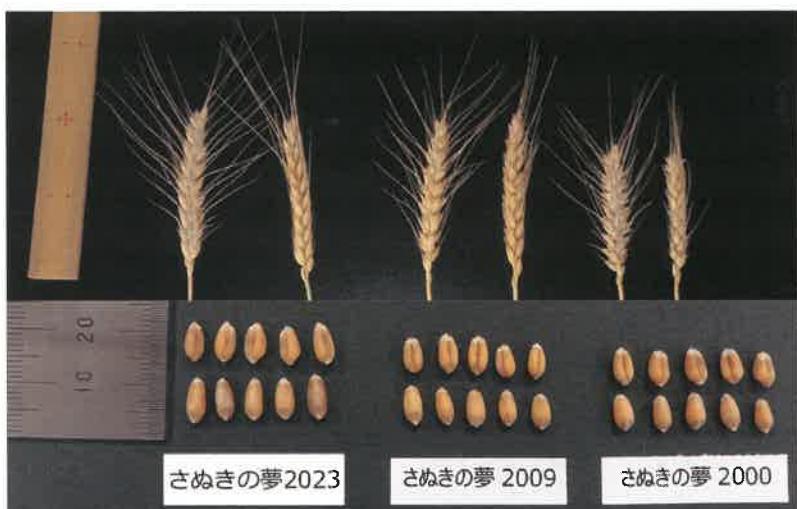
小麦「さぬきの夢2023」の導入に向けて

県内では、昭和60年頃から県内産小麦で「さぬきうどん」を食べたいという県民の要望が高まつたことから、香川県農業試験場においては、さぬきうどん用小麦の育成に平成3年から取り組んできた結果、平成12年（西暦2000年）に初となる県育成品種「さぬきの夢2000」が誕生しました。

この品種は、従来の栽培品種と比べ麺の食感は良かったものの单収がやや低く、茹でて時間が経つと伸びやすいなどの課題がありました。

そこで、同試験場では、この課題を改善するべく更に品種改良に取り組み、のどごしの良さを継承しつつ、収穫量の多い「さぬきの夢2009」を平成21年（西暦2009年）に育成しました。県内の栽培面積は、令和5年に2,500ヘクタールとなり、水田農業を支える主力品種となりましたが、育成から14年が経ち、より品質ランクが高く製麺適性の高い品種の誕生が生産者、実需者の両者から強く望まれていました。

同試験場で更に品種改良した結果、タンパク質含量が高く、グルテンの質が良好で、製麺時に強



出典：香川県農業試験場

いコシが得られる「さぬきの夢2023」を育成しました。

「さぬきの夢2023」は、コシが強く、味・香り・麺の色等についての評価が高く、令和6年に香川県の「奨励品種」に採用されました。

現在、「さぬきの夢2023」種子が増産されており、中讃管内では令和8年播より本格導入の予定となっています。

中讃農業改良普及センターでは、「さぬきの夢2023」の導入に向けて栽培技術が向上するよう推進していきます。

「さぬきの夢 2023」は、「さぬきの夢 2009」と比べて、

- 出穂期及び成熟期：ほぼ同等 • 穗長：やや長い
- 耐倒伏性：同等 • 穂数：やや少ない
- 穗長：ほぼ同等の大きさ



表 生育評価（生産力検定 2017～2022 年播平均）

品種 系統名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	穂長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本 / m ²)	倒伏 程度
さぬきの夢 2023	4.05	5.24	83.4	10.4	243	0.8
さぬきの夢 2009	4.04	5.25	80.3	10.2	251	0.8

出典：香川県農業試験場

注) 倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階で評価

かがわの花「さぬき讃フラワー」を紹介します!

温暖な香川県では、丁寧な栽培管理と創意工夫により、全国に誇れる良質な花きが栽培されています。歴史と技術をもつキク栽培をはじめ、ラナンキュラスやカーネーションの県オリジナル品種も豊富です。ぜひ、かがわの花を飾ったり贈ったりしてみませんか？

キク

中讃管内を代表する花きであるキクは、切り花類の生産面積の67%（令和5年）を占め、特に丸亀市が県内トップの生産地です。生産は減少傾向にありますが、優良品種の導入やLEDを活用した農薬使用低減、省エネルギー化の試験が進められ、品質向上が図られています。輪ギクや小菊、スプレーギクなど多様な種類があり、アレンジメントや生け花で日常的に楽しめます。



アザミウマ防除の農薬使用低減をめざす赤色LED防虫灯導入を検証

カーネーション

中讃管内では、綾川町、丸亀市、善通寺市でカーネーションが栽培され、年間227万本（令和5年）が全国に出荷され高い評価を受けています。県オリジナル品種「ミニティアラ」シリーズも栽培され、令和6年6月には綾川町立山田こども園の園児が「ミニティアラ」を使ったフラワーアレンジメントに挑戦しました。



「ミニティアラ」シリーズ

山田こども園での花育

ラナンキュラス

中讃管内では、切花ラナンキュラスの生産者が増加し、令和6年度には14名が栽培に取り組んでいます。香川県は全国2位の出荷量を誇ります。早春に出回るラナンキュラスは、薄い花びらが重なる美しい花です。県農業試験場が開発した「てまり」シリーズは、生産性が高く、カラーバリエーションが豊富で日持ちが良いのが特徴です。



「てまり」シリーズ

鉢花・洋ラン

シクラメンやポットカーネーションなど様々な鉢花や洋ランが生産されています。

母の日等のイベントや季節に応じた贈り物として、人気です。



綾川町や丸亀市では、夏に人気の切り花用のヒマワリが栽培されています。

一輪挿しやブーケにもお勧めです。



ヒマワリ

さぬき讃フラワーとは？

香川県では、高品質の花が数多く栽培されています。

香川県で栽培された花を、より多くの方に知ってもらいたい、利用してもらいたいという思いから、特色のある県産花きを「さぬき讃フラワー」と称して、一体的にPRしています。



さぬき讃フラワー

どこで購入できるの？

香川県産花き取扱協力店

香川県では県産の花きを積極的に取り扱う生花店を「香川県産花き取扱協力店」として登録を行っています。



受賞おめでとうございます

◆令和6年度大日本農会農事功績者表彰



(公社) 大日本農会主催の「令和6年度農事功績者表彰事業」で綾川町の津村政数様(施設・露地キュウリ作経営)が「緑白綬有功章」を受章されました。

昭和53年に就農し、キュウリ栽培で卓越した技術を発揮してきました。基本技術を徹底しつつ、新技術を積極的に導入し、地域の第一人者としての地位を確立されています。

特に養液土耕栽培では「養液土耕栽培技術研究会」の初代会長として全国への普及にも尽力し、園芸の生産振興に貢献しています。

また、地元農業高校から研修生を受け入れるなど、人材育成の活動を通じ、地域農業の発展に寄与し続けています。

今後のさらなる御活躍を祈念いたします。

◆第88回香川県畜産共進会（香川県農業協同組合主催）

農林水産大臣賞	第2部 肉用種牛	宮本幸茂（綾川町）
同上	第3部 肉豚	株式会社 STPF 太田卓人（綾川町）
農林水産省畜産局長賞	第3部 肉豚	株式会社 STPF 太田教子（綾川町）
中国四国農政局長賞	第1部 乳用牛	有限会社 古本農産 古本憲伸（坂出市）
同上	第4部 肉牛	明見孝一郎（丸亀市）

◆第9回「おいでまい」品質・食味コンクール

(香川県、香川県農業協同組合中央会、香川県農業協同組合、「おいでまい」委員会主催)

香川県知事賞	森江寿陽（善通寺市）
「おいでまい」委員会会長賞	株式会社 KAWASOMEファーム（綾川町）
香川県農業協同組合中央会代表理事長賞	片井博文（まんのう町）
香川県農業協同組合代表理事理事長賞	農事組合法人 あぐり四歩市（綾川町）
奨励賞	長谷川正志（丸亀市）
同上	農事組合法人 栗熊日の出ファーム（丸亀市）
同上	堀尾好邦（まんのう町）

◆令和6年産中讃地域麦作推進コンクール

(香川県中讃農業改良普及協議会、香川県農業協同組合主催)

香川県農政水産部長賞

個人：平井 一（坂出市）、三好泰造（善通寺市）

集団：あせびファーム（綾川町）、農事組合法人 六郷（丸亀市）

香川県中讃農業改良普及協議会長賞

個人：横峰琢磨（綾川町）、伊藤富幸（まんのう町）

集団：農事組合法人 羽床上ファーム（綾川町）、農事組合法人 地頭ファーム（丸亀市）

香川県農業協同組合中讃営農センター長賞

個人：吉川 隆（坂出市）、三好信之（丸亀市）

集団：農事組合法人 向原ファーム（綾川町）、農事組合法人 ファーム山下（善通寺市）